

1 有機フッ素化合物とは

- フッ素と炭素が結合した化合物。
- ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称し、「PFAS」と呼び、1万種類以上の物質がある。
- PFASの中でも、PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）は半導体工業、金属メッキ、泡消火薬剤に使用。
- PFOA（ペルフルオロオクタン酸）は繊維、医療、電子基板、自動車、食品包装紙、石材、フローリング、皮革、防護服に使用。
- PFHxS（ペルフルオロヘキサンスルホン酸）はPFOS及びPFOAと同様の性質を持ち、代替品として使用。

3 PFOS及びPFOAの暫定目標値の考え方

- 国が令和2年（2020年）当時における安全側に立った考え方を基に設定。
- 動物実験等の結果から、動物実験と人の種差や個人差も考慮し、健康への影響が見られない摂取量を算出し、体重50kgの人が1日2Lの水道水を生涯飲用するという条件において計算、PFOSとPFOAの評価値はそれぞれ50ng/Lとなる。
- さらに安全側の観点からPFOSとPFOAの合計値として50ng/Lを暫定目標値としている。

4 海外の暫定目標値

国等	PFOS	PFOA
WHO	100ng/L	100ng/L
日本	合算で50ng/L（暫定値）	
米国（規制値あり）	4ng/L	4ng/L
英国	100ng/L	100ng/L
カナダ	600ng/L	200ng/L
ドイツ	100ng/L	100ng/L

環境省 PFASに対する総合戦略検討専門家会議（第2回・R5.3.28開催）より抜粋

国等	PFAS	備考
WHO	500ng/L	PFOS及びPFOAを含むおよそ30物質の合計
日本	無し	-
米国	PFHxS：9ng/L	その他、PFBS、PFNA及びGenXにもそれぞれ目標値あり
欧州連合（EU）	100ng/L	PFOS、PFOA及びPFHxSを含む20物質の合計
オーストラリア ニュージーランド	70ng/L	PFOS及びPFHxSの合計
デンマーク	2ng/L	PFOS、PFOA、PFNA及びPFHxSの合計
	100ng/L	PFOS及びPFOAを含む12物質の合計
ドイツ	20ng/L	PFOS、PFOA、PFNA、PFHxSの合計（2020年適用予定） その他、20物質の合計に対する目標値あり
	PFHxS：100ng/L	その他、PFBS、PFNA等、10物質に目標値あり

環境省 PFASに対する総合戦略検討専門家会議（第2回・R5.3.28開催）より抜粋

2 国内の状況

○化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）

	PFOS	PFOA	
平成22年	一部の用途を除き製造・使用禁止	令和3年	一部の用途を除き製造・使用禁止
平成29年	全ての用途で製造・使用禁止	-	-

- 日本における水道水質に関する基準等
令和2年4月1日にPFOS及びPFOAが法令で検査が義務付けられていない「水質管理目標設定項目」として位置づけ。
暫定目標値はPFOS及びPFOAの量の和として50ng/L以下。
令和3年4月1日にPFHxSが「要検討項目」として位置づけ。
目標値の設定なし。



5 その他

○内閣府が設置する食品安全委員会の中に専門調査会があり、有機フッ素化合物の健康影響評価について、ワーキンググループがR5年2月から11月までに合計5回開催され、審議されたが、継続審議となっている。

○審議された項目

海外の評価機関におけるリスク評価及び国内の関係各省における検討状況、食品安全確保総合調査における文献の選定、背景、PFAS概要、安全性に関する知見の概要（遺伝毒性、発がん性、生殖・発生、免疫）、ばく露について

○環境対策課が令和3年度から県内の河川16カ所と海域4カ所調査。全て暫定指針値50ng/L以下。今後も継続調査。

○薬務衛生課の見解

今後も専門調査部会の動向を注視し、情報収集していく。